

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 修士課程《外国人》	2026年度 秋季	試験時間
日本語			90分

辞書参照（可・否）

[注意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

以下の文章を読み、問1～問6に答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 修士課程《外国人》	2026年度 秋季	試験時間
日本語			90分

辞書参照（可・**否**）

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

問1 空欄 A、B に入る語として文脈上最も適切なものを、以下の選択肢の中からそれぞれ1つずつ選びなさい。

【空欄 A】

草の根活動 バイアス 販売網 ファクトチェック

【空欄 B】

政府の立場 学術的視点 一般人の視点 専門家の意見

問2 下線部(C)、(D)をそれぞれ本文の文脈に合うようにより平易な日本語に言い換えなさい。

問3 空欄 E には「メタジャーナリズム言説」の定義が入る。以下の選択肢から1つ選びなさい。

- ア ニュース報道の中で繰り返し用いられる政治用語や専門語彙の総体
- イ ジャーナリズムとは何であるのか、どのように活動すべきかをめぐり、公共的な議論
- ウ 視聴者の立場から、ジャーナリズムの信頼性や公平性を評価する行為
- エ メディアの経営構造や広告収入によるバイアスの影響を批判的に分析するフレームワーク

問4 空欄 F に入るもっとも適切な接続詞（1語）を、文脈に合うように記述しなさい。

問5 下線部(G)で述べられていることがよく表れている具体的な事例を1つ挙げ、その事例を用いて下線部の意味を説明しなさい。

問6 既存メディアに対する信頼性が低下することは、政治にどのような影響を与えられらるか。具体的な例（日本でも他国でも構わない）を挙げながら論じなさい。